

20市における米山候補と森候補の得票比較

自治体名	米山隆一		森 民夫		得票差 ①-②
	得票数①	得票率	得票数②	得票率	
新潟市	170,895	55.9%	128,316	42.0%	42,579
長岡市	62,081	45.6%	72,224	53.0%	-10,143
上越市	45,462	54.6%	36,268	43.6%	9,194
三条市	24,707	53.8%	20,477	44.6%	4,230
柏崎市	19,481	45.2%	23,078	53.5%	-3,597
新発田市	19,904	50.6%	17,823	45.3%	2,081
小千谷市	10,763	56.6%	8,027	42.2%	2,736
加茂市	8,610	66.7%	4,060	31.4%	4,550
十日町市	14,489	50.6%	13,808	48.2%	681
見附市	10,740	54.3%	8,689	43.9%	2,051
村上市	13,789	46.9%	15,015	51.1%	-1,226
燕市	20,666	56.8%	15,011	41.2%	5,655
糸魚川市	10,059	45.1%	11,920	53.4%	-1,861
妙高市	7,371	49.2%	7,381	49.2%	-10
五泉市	11,496	52.3%	10,081	45.8%	1,415
阿賀野市	12,375	51.8%	10,970	45.9%	1405
佐渡市	12,083	43.7%	14,325	51.9%	-2,242
魚沼市	11,919	58.2%	8,323	40.6%	3,596
南魚沼市	15,610	55.1%	12,265	43.3%	3,345
胎内市	6,508	47.9%	6,760	49.8%	-252
県全体	528,455	52.1%	465,044	45.9%	63,411



すばらしい結果が出ました。16日投票の新潟県知事選で、柏崎刈羽原発再稼働に反対し、県民の命と暮らしを守る米山隆一候補が自公推薦の森民夫候補に6万票もの大差をつけて勝利したのです。

ここ上越市でも米山候補は4万5462票（得票率は54.6%、県内20市の中では7番目）を獲得し、森候補に9194票もの差をつけました。7月16日の夜、米山候補の当確が出たのは午後9時過ぎでした。上越の選挙事務所には30人ほどの人たちが歓声をあげ、手を取り合い、抱き合いました。私が司会をして勝利宣言と万歳をし、市民連合、日本共産党、社民党、自由党、新社会党、民進党代表から挨拶をしてもらいました。市民連合の馬場弁護士が候補者選びからの苦労と当選の喜びを語りました。各党代表は、「応援してくださいましたみなさんに心か

県知事選、柏崎刈羽原発再稼働反対の民意はつきり 「応援してくださいました皆さんに心から感謝」と米山候補支援の各党代表

今回の県知事選には日本共産党、社民党、自由党などが推した米山隆一候補と自公推薦の森民夫候補の他、後藤浩昌候補と三村誉一候補も出馬されていました。

米山候補が上越の事務所に着したのは午後11時24分でした。入り口では女性のみなさんが折り紙を細かく切った「花びら」をまいて迎え、米山候補を真ん中にして万歳をしました。

米山隆一候補は「立候補できたのも、勝利できたのも皆さんののおかげです。（選挙では）大きな民意が示された。みなさんの命を守るべきでない中で原発再稼働は出来ないんだということとを国に言い続けていきたい。（福祉や医療など）他の政策も文字通り全力で取り組んでいきたい。ただ、うれしいというよりも責任重大だと感じてい



【イヌタデ】タデ科の一年草。漢字で「犬蓼」と書きます。ただ、名前としては「アカマンマ」と呼ぶ人の方が多いのではないのでしょうか。赤い花の粒は赤飯のようです。写真は吉川区にて撮影しました。



と感じている。政策を実現していくうえでいろいろな障害もあるだろうと思ふ。今後とも全力でやりますのでどうぞよろしくお願ひします」と挨拶した。時々、笑顔も出た。素敵な挨拶でした。

はしづめ法一の活動レポート

No.1779 2016.10.23
 発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
 Tel 025-548-3628
 通じないときは 090-5392-1961
 E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
 URL <http://www.hose1.jp/>

ブログ「ホーセの見たある記」はこちら

 橋爪法一 検索

春よ来い

第四二七回 秋の日の夕方に

忙しい日が続いた県知事選も終わって、一段落した日の夕方のことでした。机に向かっても何となくボートとしてしまうので、外に出て気分転換をすることにしました。私の気分転換の方法は前にも書いたことがあるように、横になってひと眠りする、シャワーを浴びる、近くの里山や農道を歩く、この三つのいずれかです。この日はまずまずの天候でしたので、迷わず、私の地元事務所脇の里山を散策することにしました。この里山、昔は松林もあり、マツタケも出たというふう聞いています。でも、いまはまったく出なくなり、あるのは白いスギヒラタケ（カタハとも呼びます）くらいです。食用になるキノコはあまりありません。

昔もいまもあるのは木やツルの実です。私は毎年、キイチゴ、ヤマボウシ、アケビ、山芋のイモゴ、ガズミの実をこの里山のどこかで食べています。

この日は市道から五路ほど入ったところで、珍しいものと出会いました。ヤマブドウの一種であるエビヅルです。いつの間に生えたのでしょうか、この里山では初めて出会いました。木に絡まったツルはさほど太くはなく、ツルが伸び始めてまだ一、二年といった若いツルです。それでも黒くなった実がいくつかついています。思いがけない出会いに私はうれしくなりました。

まず写真に撮りました。続いて、手を伸ばしました。でも届きません。それでツルをひっぱってみることにしました。途中でツルがぷつんと切れないように、ゆっくりと引きました。ようやく手元まで来たエビヅルはブドウの房に比べれば、極めて貧弱で、直径三ミリほどの小さな黒い実が四、五個ついているだけです。でも、私は満足でした。エビヅルの実を手のひらに載せ、まず一個だけ口に入れてみました。昨年、大島区上達へ稲刈りに行った時、数十年ぶりに見つけたミヤマツのような甘さはまったくなく、酸味がとても強いので二個ほど食べてやめてしまいました。懐かしい味でした。

エビヅルのあったところから二〇メートルほど進んだところで、私は再び立ち止まりました。前方に数え切れないほどのドングリが落ちていたからです。おそらく数千個のドングリが落ちていたのではないのでしょうか。この里山はナラの木が多く、あちこちにドングリがころがっていますが、これほどたくさんは私の場所には落ちていません。数年の人生でも見たことがありません。今年にはドングリが大豊作なのでしょう。

このドングリはすぐそばにある二本のナラの木の実はです。そのうちの一本の木は私を手をまわしても届かないほど太く、木の高さは二〇メートルを超えています。

落ちた実のいくつかを手に取り観察している間に、ポトンという音がしたのでびっくりしました。ドングリが落下したのです。落ちてきたドングリは細長い形で、縦二・五センチ、横一・五センチほどの大粒のものでした。ナラの木は枝も広がっていますから、ドングリは木の真下だけでなく、近くの水路や畑にも落ちていました。

ドングリの実のほとんどはしっかりと実がしまっています。冬に向かういままの時期に芽を出してもまず育たないと思うのですが、それでも命をつないでいこうとする強い意思に感動しました。

この日、薄暗くなり始めてから西の空は茜色に染まりました。私は自家用車を走らせ、家の前を通り過ぎ、田んぼのところまで行きました。すると、茜色がだんだん広がって、じつに美しい景色になりました。素敵な秋が深まっていきますね。

上越市議会が長野市議会と合同視察、交流会

上越市議会と長野市議会の合同視察、交流会が14日、上越市で行われました。両市議会の交流は合併後11回目、双方で51人の市議及び議会事務局員が参加しました。

今回の視察先は下五貫野の上越バイオマス循環事業組合のバイオマス変換施設です。このうち、生ごみや汚泥を肥料にする施設を見せてもらいました。循環型社会をめざしている点は長野市でも共通です。多くの議員が熱心に質問していました。ただ、建物の中では臭いは強烈でした。出来上がった肥料は500キロで6000円、数十袋を購入するところもあるそうです。大規模経営農家でしょうか。

視察では、長野市議会の佐藤久美子市議（安塚区出身）、若い新人議員である滝沢真一、生出光（おいで・ひかる）市議（写真左上）と言葉を交わすことができました。このうち生出議員は26歳といます。全国でも最年少クラスの議員だと思いま

す。これからが楽しみな人だと感じました。残念だったのは、木質ペレット製造現場を見られなかったことです。じつは、ここで製造されているペレットを私もストーブで使っているのです。いつか、製造の過程を見せていただきたいものです。

長野市議会との交流会。今回は大潟区で行われました。私の隣の席は信州新町出身の西沢議員でした。合併前と後について、たくさん語り合いました。もちろん、日本共産党長野市議団の4人とも。写真は3市議とともに記念撮影したものです。



上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	10月12日(水)	10月19日(水)
上越南消防署	0.043	0.040
上越北消防署	0.057	0.057
新井消防署	0.053	0.050
頸北消防署	0.053	0.047
頸南消防署	0.053	0.047
東頸消防署	0.060	0.057
高士分遣所	0.050	0.043
名立分遣所	0.050	0.057



写真は前列が橋本正幸市議と佐藤久美子長野市議。後列は私と阿部孝二長野市議。